

平成23年度 妊婦・乳児一般健康診査委託単価について

平成23年4月1日以降、愛知県内（名古屋市・豊橋市を除く）の妊婦健康診査公費負担の実施単価が下記のとおりとなりました。なお、回数は愛知県内一律14回ですのでよろしくお願い致します。

（名古屋市・豊橋市を除く）※本単価表はあくまでも補助額です。

（愛知県医師会作成）

回数	週数(約)	基本健診	超音波	初回血液検査	血算	血糖	GBS	HTLV-1抗体検査	性器クラミジア感染検査	子宮頸がん	健診料	厚労省予算	助産所
1	8週	3,770	5,300	11,600							20,670		
										※	3,360		
2	12週	4,290									4,290		○
3	16週	4,290									4,290		○
4	20週	3,770	5,300								9,070	1~5回 小計	
5	24週	4,290									4,290	45,970	50,000
6	26週	4,290									4,290		○
7	28週	4,290									4,290		○
8	30週	3,770	5,300		1,580	1,550	3,100	2,290	2,100		19,690		
9	32週	4,290									4,290		○
10	34週	4,290									4,290		○
11	36週	4,290									4,290		○
12	37週	3,770	5,300		1,580						10,650	6~14回 小計	
13	38週	4,290									4,290		○
14	39週	4,290									4,290	68,000	○
合計											106,340	118,000	

※ 産後健康診査……………5,000円（非課税）

※ 乳児健康診査（一般健康診査）……………5,350円（税込み）

※（名古屋市 92,480円）
豊橋市 105,140円）

基本的な妊婦健康診査（第1回～第14回）

- ・健康状態の把握 ・子宮底長、腹圍、血圧、浮腫、尿検査（糖、蛋白）、体重、身長（第1回のみ）の測定
- ・保健指導（食事指導、生活指導、保健・福祉サービスの支援）

初回血液検査（第1回のみ）

ABO血液型、Rh血液型、末梢血液一般検査、血糖、TPHA検査（定性）、梅毒脂質抗原検査
HBs抗原精密測定、HCV抗体精密測定、不規則抗体、HIV抗体価、ウイルス抗体価（風疹）

第8回（30週頃）の検査

血算、血糖、GBS、HTLV-1抗体検査、性器クラミジア感染検査
※子宮頸管粘液採取料はGBS・性器クラミジア感染検査併施とします。

子宮頸がん

- ①クーポン券扱いとします。 ②16週頃までに実施して下さい。
- ③1年以内に子宮頸がんの検査を受けている場合は施行されなくても可とします。

HTLV-1抗体検査・性器クラミジア感染検査

- ①原則は第8回としますが、主治医の判断でそれ以前に行うことも可とします。
- ②ただし、各医療機関が国保連合会へ請求するのは第8回とします。
- ③第8回の健診票には検査実施日及び実施した回（第○回）を明記して下さい。
- ④第7回までに検査し、妊婦が他の都道府県及び名古屋市・豊橋市へ移動する場合は、最終診察の際に併せて請求して頂く必要がありますのでご注意ください。

上記の単価での市町村は、『名古屋市、豊橋市以外の52市町村』です。

一宮市、瀬戸市、尾張旭市、半田市、春日井市、津島市、小牧市、東海市、岩倉市、豊明市、日進市、東郷町、長久手町、清須市、北名古屋市、豊山町、犬山市、大口町、扶桑町、江南市、稲沢市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村、常滑市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、岡崎市、幸田町、豊川市、碧南市、刈谷市、知立市、高浜市、豊田市、みよし市、蒲郡市、安城市、西尾市、設楽町、東栄町、豊根村、新城市、田原市

産後健診（19）

半田市、東海市、江南市、飛島村、常滑市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、豊田市、みよし市、安城市、西尾市、刈谷市、知立市、豊根村

妊婦健康診査公費負担が厚労省の言う望ましい内容を下回る場合は妊婦さんにその旨明示され、医療機関でも、「無料券ではなく、補助券であること」を理解していただくよう十分なご説明をお願いします。